

平成25年度三重県公営企業会計（企業庁）

決算審査意見書概要説明

三重県監査委員

平成 25 年度三重県公営企業会計（企業庁）

決算審査意見書概要説明

第 1 審査の概要

審査の対象は、平成 25 年度の三重県水道事業、工業用水道事業及び電気事業の 3 事業会計です。

決算の審査は、知事から提出された決算書類の内容について

- ① 決算の計数は正確であるか
- ② 決算諸表は、経営成績及び財政状態を適正に表示しているか
- ③ 予算は、議決の趣旨に沿って合理的かつ効率的に執行されているか
- ④ 事業経営は、常に経済性の発揮及び公共の福祉を増進するよう運営されているか

などを重点に、各会計諸帳票、証拠書類との照合精査を行うとともに、必要な資料の提出を求め、関係当局の説明を聴取し、併せて定期監査、例月出納検査等の結果を参考に、慎重に審査を行いました。

第 2 審査の結果及び意見

1 審査の結果

三重県企業庁が経営している水道、工業用水道、電気の 3 事業の決算諸表は、地方公営企業法及び関係法令に則り、企業庁会計規程に基づいて作成されており、その計数は正確であり、経営成績及び財政状態を適正に表示しているものと認められます。

また、事業の経営については、以下の意見のとおり留意又は改善を要するものを除き、概ね適正に処理されているものと認められます。

（以下、この概要説明においては、金額は万円未満を切り捨てています。）

2 審査の意見

(1) 水力発電事業の円滑な譲渡について

水力発電事業については、中部電力株式会社に対して段階的な譲渡を行うことが合意されており、平成26年4月までに2回の譲渡を終えたところ
です。

残り5発電所の譲渡に伴う諸課題については概ね整理されていますが、
円滑な譲渡に向け、引き続き計画的に対応していただきたい。

また、水力発電事業の譲渡に伴う電気事業会計の清算については、その
方法が種々検討されていますが、事業会計の実態が明確になるよう、透明
性の確保に配慮しつつ、確実かつ適切に行えるよう準備していただきたい。

(2) RDF焼却・発電事業の健全な経営について

水力発電事業譲渡後のRDF焼却・発電事業については、平成28年度ま
では企業庁が任意適用事業として運営し、平成29年度から平成32年度ま
では県（知事部局又は企業庁）が事業主体となることとされています。

地方公営企業には、経営に伴う収入で経費を賄うなど、独立採算による
事業運営が求められますが、RDF焼却・発電事業単独でみると、平成24
年度以降は、固定価格買取制度の適用に伴い売電収入が増加し、ようやく
黒字となり収支が改善してきています。

しかし、今後は、平成29年度以降の事業継続を見据えた施設の更新等も
見込まれることから、健全な経営が行えるよう、引き続き関係部局とその
経営手法について検討を進めていただきたい。

(3) 工業用水道事業の需要拡大について

北伊勢工業用水道事業については、平成26年3月31日現在において、契約率は87.3%と高水準であるものの、受水企業の撤退等に伴い契約水量は減少傾向にあり、未契約水量は105,140 m³/日となっています。

中伊勢工業用水道事業については、平成25年度に契約水量の増減はなく、平成26年3月31日現在において、契約率は54.0%であり、未契約水量は15,190 m³/日となっています。

多度工業用水道事業については、給水先工場の操業廃止に伴い平成26年10月から給水を停止する見込みであります。

新規企業立地の停滞や節水型企業の増加など厳しい状況にありますが、関係部局等と連携し、工業用水の需要の拡大に引き続き努めていただきます。

契約水量等の状況 (平成26年3月31日現在・単位：m³/日)

事業名	給水能力 (A)	契約水量 (B)	契約率 (B)/(A)	未契約水量 (A) - (B)
北伊勢工業用水道事業	830,000	724,860	87.3%	105,140
中伊勢工業用水道事業	33,000	17,810	54.0%	15,190
松阪工業用水道事業	38,500	38,500	100.0%	0
多度工業用水道事業	10,000	※ 10,000	100.0%	0
計	911,500	791,170	86.8%	120,330

※多度工業用水道事業は、平成26年10月1日から契約水量が0となる見込み。

第3 経営の概要

1 経営収支の状況

平成25年度の経営収支を事業別にみますと、水道事業が14億2,870万円、工業用水道事業が7億323万円、電気事業が2億3,306万円の純利益となっています。

前年度と比較しますと、水道事業で4,275万円純利益が減少し、工業用水道事業では3億5,411万円純利益が減少しています。

水道事業では、平成23年度に南勢志摩水道用水供給事業の一部を志摩市水道事業に一元化したことに伴い、約20億円の特別損失を計上しましたが、その後は特別損失がなく、給水量もほぼ横ばいであり、約14～15億円の純利益を確保しています。

工業用水道事業では、工業用水の年間供給量が近年ほぼ横ばいであるものの、料金改定により給水収益が大きく減少したことから純利益が減少しています。

電気事業では、水力発電事業が9,028万円の黒字となり、また、附帯事業であるRDF焼却・発電事業についても、再生可能エネルギーの固定価格買取制度適用による平均売電単価の上昇などにより1億4,277万円の黒字となったため、前年度に比べ7,510万円純利益が増加しています。

各事業の経営収支の合計は、純利益23億6,501万円で、前年度の純利益26億8,678万円に比べ3億2,177万円利益が減少しています。

(純損益の推移のグラフ、経営収支の状況の一覧表は8頁に掲載)

2 建設改良の状況

平成25年度の建設改良費は、49億7,044万円で、前年度に比べて、5億9,906万円、10.8%減少しています。

(建設改良費の推移のグラフは9頁に掲載)

3 長期債務の状況

平成25年度末の長期債務の現在高は、企業債が518億1,161万円、水資源機構割賦負担金が10億508万円となっており、前年度末に比べて、企業債は57億8,809万円、10.0%減少し、水資源機構割賦負担金は9億2,539万円、47.9%減少しています。

(企業債残高及び水資源機構割賦負担金残高の推移のグラフは9、10頁に掲載)

4 一般会計繰入金の状況

平成25年度の一般会計からの繰入金は、24億9,798万円で、前年度に比べて、8億2,425万円、24.8%減少しています。

(一般会計繰入金の推移のグラフは10頁に掲載)

第4 事業会計別の状況

1 三重県水道事業

(1) 事業の概況

平成25年度の給水実績は76,455,341m³で、前年度の76,404,422m³から50,919m³増加し、前年度比100.1%となっています。

建設改良費は19億325万円で、前年度に比べて7,955万円、4.0%減少しています。

(2) 経営収支の状況

平成25年度の経営収支は、総収益が96億8,290万円、総費用が82億5,419万円で、14億2,870万円の純利益となっています。前年度に比べて4,275万円、2.9%純利益が減少しています。

水系別の経営収支は、北中勢水道用水供給事業（北勢系）の三重用水系・長良川水系、北中勢水道用水供給事業（中勢系）及び南勢志摩水道用水供給事業がそれぞれ黒字、北中勢水道用水供給事業（北勢系）の木曾川用水系が赤字となっています。

(総収益と総費用の推移のグラフ、主な経営成績の一覧表は11頁に掲載)

2 三重県工業用水道事業

(1) 事業の概況

平成25年度の有収水量は211,838,929m³で、前年度の214,711,108m³から2,872,179m³減少し、前年度比98.7%となっています。

建設改良費は26億9,039万円で、前年度に比べて2億8,647万円、9.6%減少しています。

(2) 経営収支の状況

平成25年度の経営収支は、総収益が56億2,626万円、総費用が49億

2,302 万円で、7 億 323 万円の純利益となっています。前年度に比べて 3 億 5,411 万円、33.5%純利益が減少しています。

水系別の経営収支は、北伊勢工業用水道事業、松阪工業用水道事業及び中伊勢工業用水道事業がそれぞれ黒字、多度・鈴鹿工業用水道事業が赤字となっています。

(総収益と総費用の推移のグラフ、主な経営成績の一覧表は 12 頁に掲載)

3 三重県電気事業

(1) 事業の概況

平成 25 年度の供給電力量は、水力発電事業が、185,521,709kWh で前年度の 251,411,995kWh から 65,890,286kWh 減少し、前年度比 73.8%となっています。R D F 焼却・発電事業は、53,534,549kWh で前年度の 49,043,880kWh から 4,490,669kWh 増加し、前年度比 109.2%となっています。

建設改良費は 3 億 7,678 万円で、前年度に比べて 2 億 3,303 万円、38.2%減少しています。

(2) 経営収支の状況

平成 25 年度の電気事業全体の経営収支は、総収益が 39 億 5,314 万円、総費用が 37 億 2,007 万円で、2 億 3,306 万円の純利益となり、前年度に比べて 7,510 万円、47.5%純利益が増加しています。

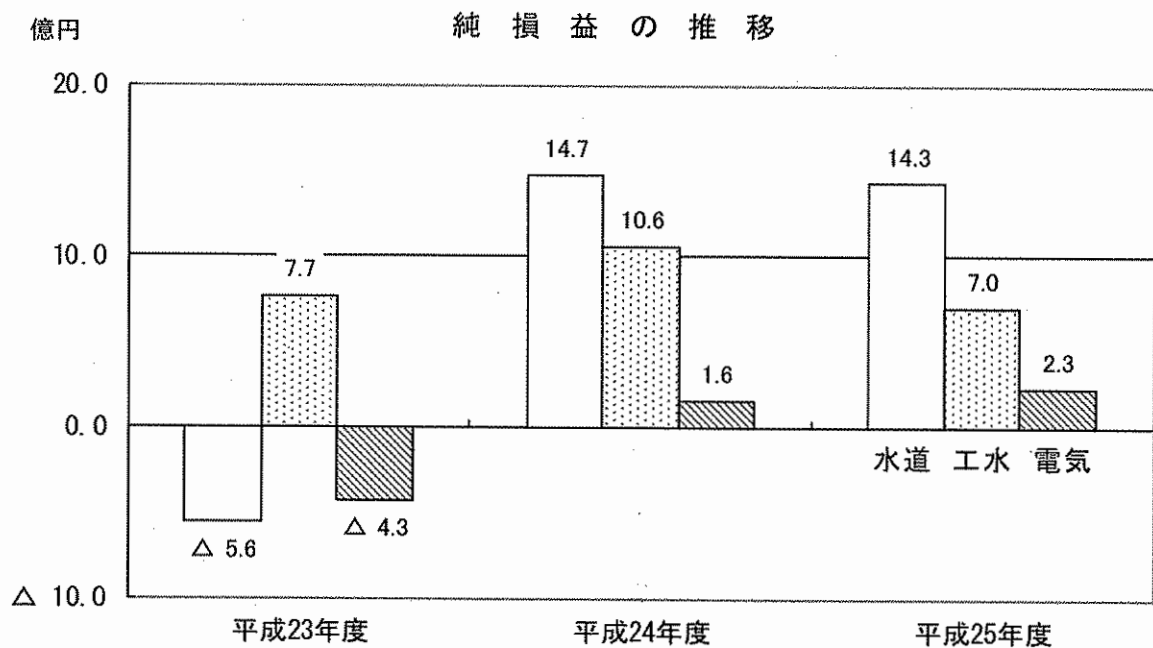
事業別の経営収支は、水力発電事業が 9,028 万円の黒字、R D F 焼却・発電事業が 1 億 4,277 万円の黒字となっています。

(総収益と総費用の推移のグラフ、主な経営成績の一覧表は 13 頁に掲載)

<資料>

1 平成25年度企業庁決算の概要

(1) 経営収支の状況



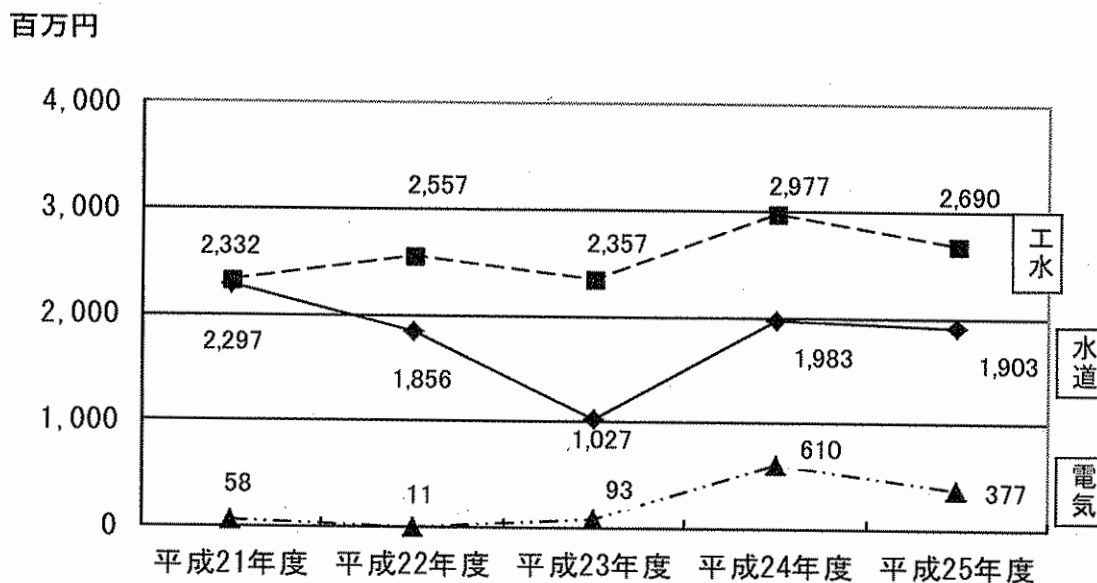
【経営収支の状況】

(単位：百万円)

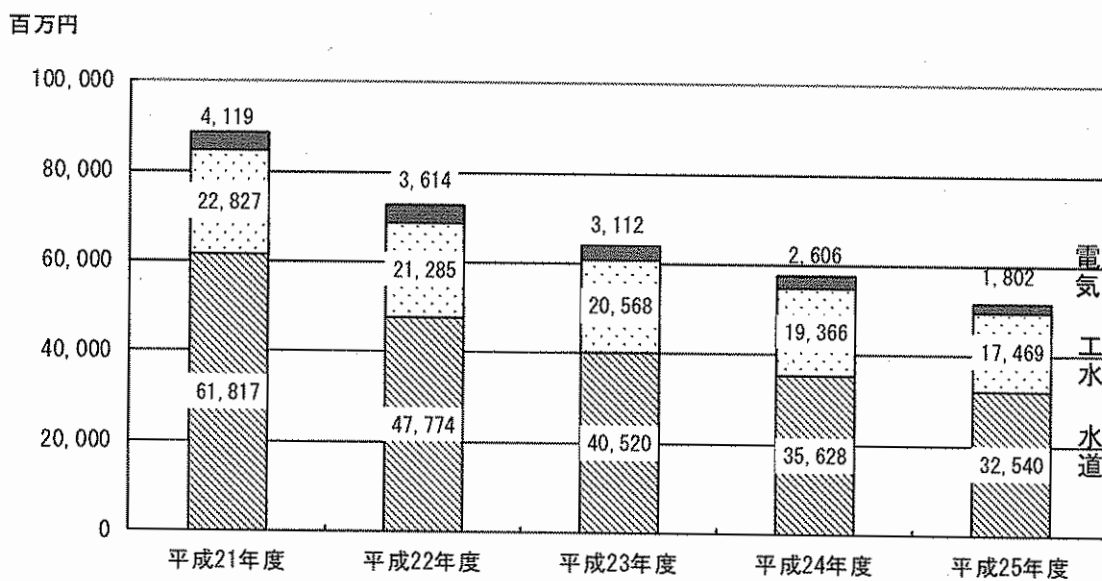
事業名				総収益 (A)	総費用 (B)	当年度純損益 (A) - (B)
水道事業				9,683	8,254	1,429
内訳	北中勢水道	北勢系	木曾川用水系	1,134	1,314	△ 180
			三重用水系	2,283	1,532	751
			長良川水系	704	666	38
		中勢系	2,658	2,503	155	
	南勢志摩水道	2,904	2,239	665		
工業用水道事業				5,626	4,923	703
内訳	北伊勢工業用水道			4,826	4,207	619
	松阪工業用水道			229	167	63
	中伊勢工業用水道			166	143	23
	多度・鈴鹿工業用水道			405	406	△ 1
電気事業				3,953	3,720	233
内訳	水力発電			2,598	2,507	90
	R D F 焼却・発電			1,355	1,213	143
合計				19,262	16,897	2,365

(注) 1 本表の金額は消費税及び地方消費税額を含まない。
2 四捨五入のため合計等が合わない場合がある。

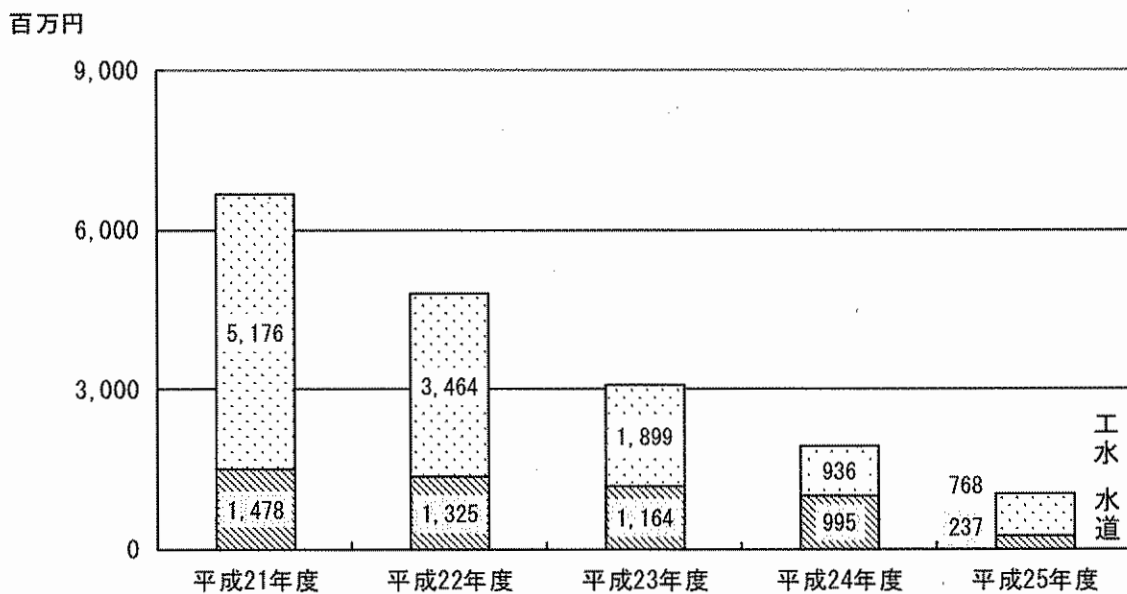
(2) 建設改良費の推移



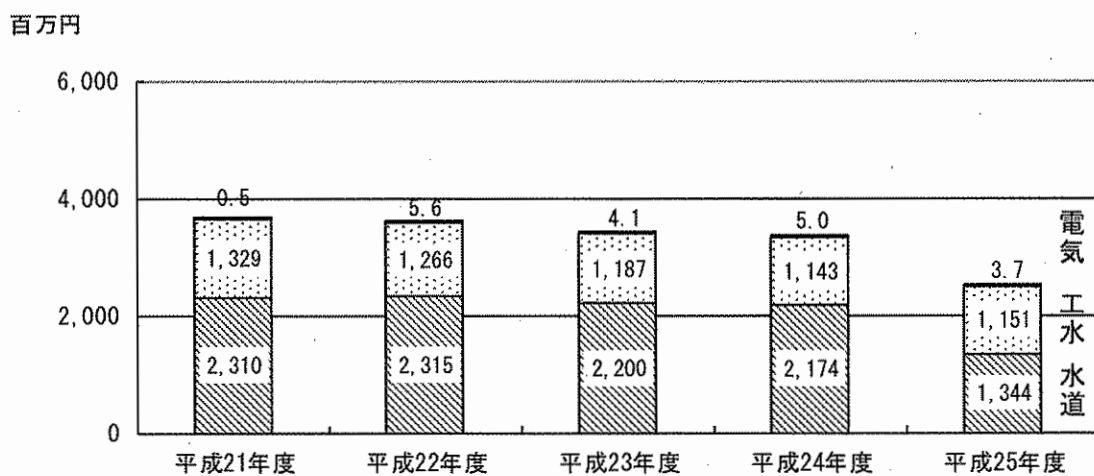
(3) 企業債残高の推移



(4) 水資源機構割賦負担金残高の推移

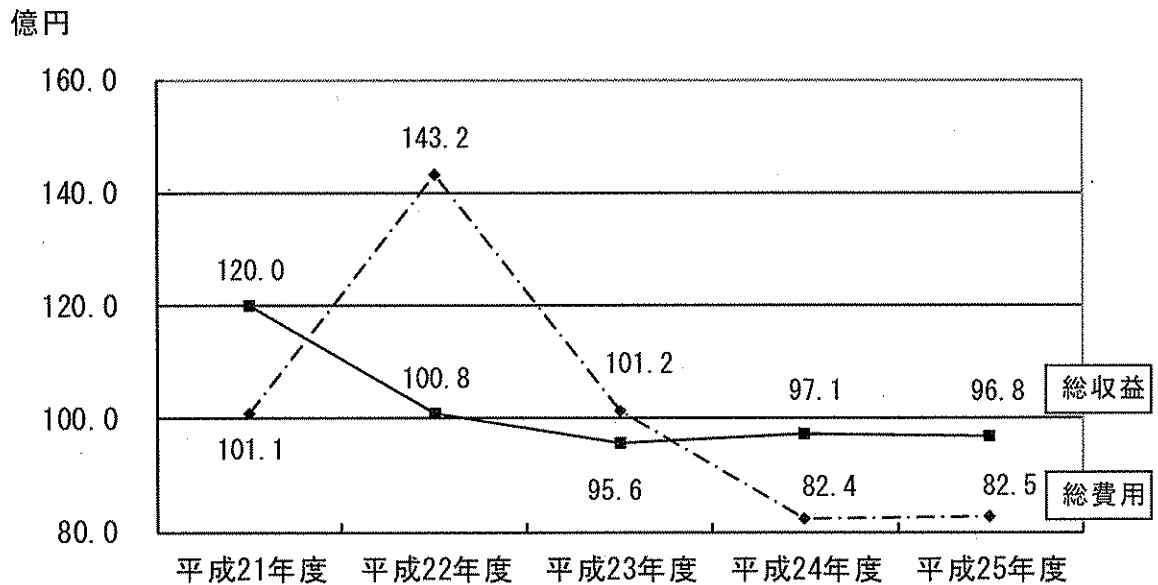


(5) 一般会計繰入金の推移



2 三重県水道事業

(1) 総収益と総費用の推移



(2) 主な経営成績

区分	平成25年度 (A)	平成24年度 (B)	比較増減 (A) - (B)	(参考) 平成24年度 全国平均
給水能力 (m ³ /日)	427,666	427,666	0	480,293
年間総給水量 (千m ³)	76,455	76,404	51	112,312
1日平均給水量 (m ³ /日)	209,467	209,327	140	305,593
1日最大給水量 (m ³ /日)	274,371	252,525	21,846	348,799
経常収益計 (千円)	9,682,901	9,707,241	△ 24,340	9,924,064
うち給水収益 (千円)	9,446,800	9,432,831	13,970	9,675,108
経常費用計 (千円)	8,254,192	8,235,776	18,417	8,465,349
うち受託工事費 (千円)	98,996	131,760	△ 32,764	13,973
経常収支比率 (%)	117.3	117.9	△ 0.6	117.2
供給単価 (円/m ³)	123.6	123.5	0.1	86.7
給水原価 (円/m ³)	106.7	106.1	0.6	75.7

(注) 1 経常収益＝営業収益＋営業外収益

2 経常費用＝営業費用＋営業外費用

3 供給単価＝給水収益／年間総給水量

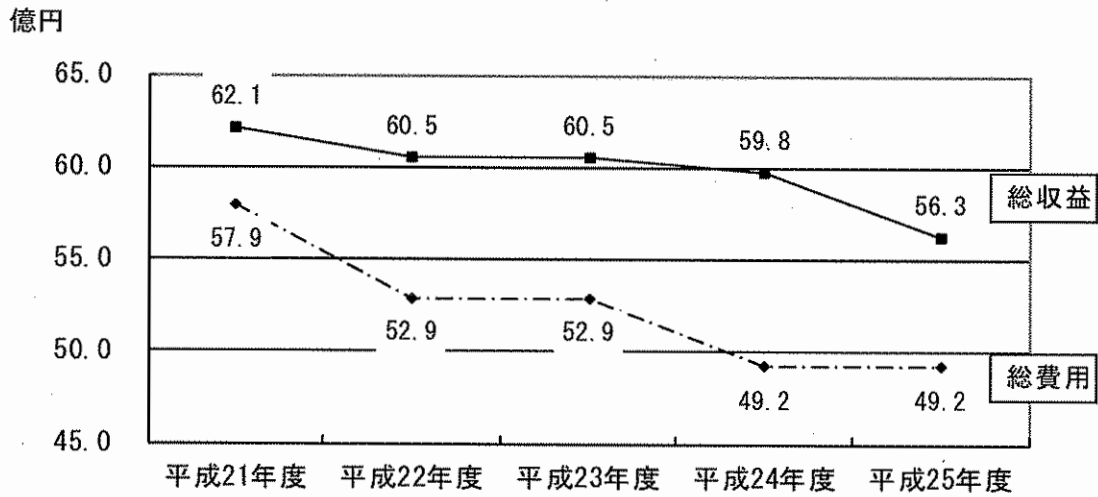
4 給水原価＝(経常費用－受託工事費)／年間総給水量

5 平成24年度全国平均は、「平成24年度地方公営企業年鑑(総務省自治財政局編)」の都道府県営用水供給事業の平均値

6 四捨五入のため、比較増減値等が合わない場合がある。

3 三重県工業用水道事業

(1) 総収益と総費用の推移



(2) 主な経営成績

区分	平成25年度 (A)	平成24年度 (B)	比較増減 (A) - (B)	(参考) 平成24年度 全国平均
給水能力 (m ³ /日)	911,500	911,500	0	399,942
契約水量 (m ³ /日)	791,170	797,150	△ 5,980	319,881
年間総有収水量 (千m ³)	211,839	214,711	△ 2,872	114,691
1日平均給水量 (m ³ /日)	450,935	460,511	△ 9,576	229,097
経常収益計 (千円)	5,626,263	5,975,483	△ 349,221	2,449,186
うち給水収益 (千円)	5,154,758	5,363,034	△ 208,275	2,170,739
経常費用計 (千円)	4,923,025	4,900,486	22,539	2,065,982
うち受託工事費 (千円)	934	234	700	2,012
経常収支比率 (%)	114.3	121.9	△ 7.7	118.5
供給単価 (円/m ³)	24.3	25.0	△ 0.6	18.9
給水原価 (円/m ³)	23.2	22.8	0.4	18.0

(注) 1 経常収益＝営業収益＋営業外収益

2 経常費用＝営業費用＋営業外費用

3 供給単価＝給水収益／年間総有収水量

4 給水原価＝(経常費用－受託工事費)／年間総有収水量

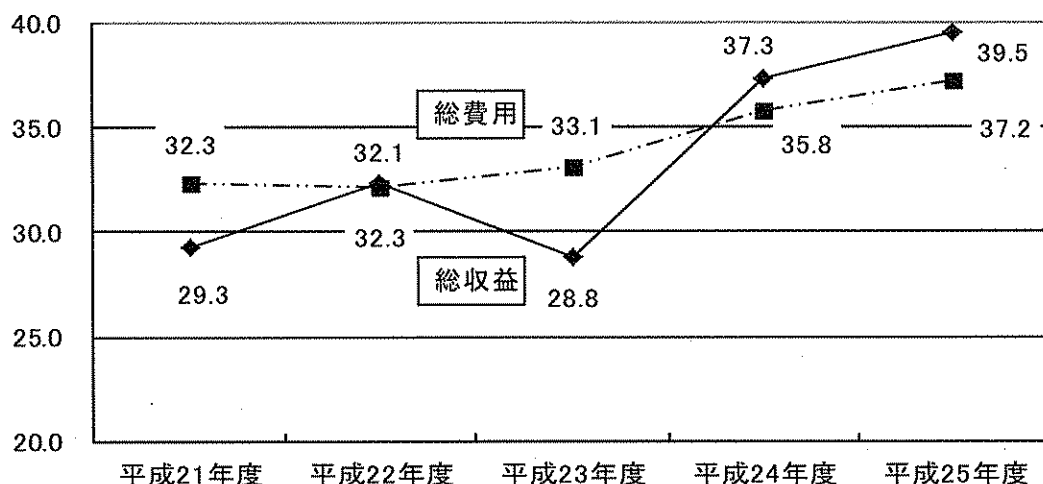
5 平成24年度全国平均は「平成24年度地方公営企業年鑑(総務省自治財政局編)」

の都道府県営工業用水道事業の平均値

6 四捨五入のため、比較増減値等が合わない場合がある。

4 三重県電気事業

(1) 総収益と総費用の推移 億円



(2) 主な経営成績

項 目		平成25年度 (A)	平成24年度 (B)	比較増減 (A) - (B)	(参考) 平成24年度 全国平均
電 気 計	経常収益 (千円)	3,953,141	3,733,540	219,601	2,794,547
	うち電力料収入 (千円)	3,545,389	3,245,654	299,735	2,608,490
	経常費用 (千円)	3,720,076	3,575,579	144,497	2,532,799
	経常収支比率 (%)	106.3	104.4	1.8	110.3
	平均売電単価 (円/kWh)	14.8	10.8	4.0	8.3
水 力	経常収益 (千円)	2,597,779	2,744,085	△ 146,306	—
	うち電力料収入 (千円)	2,587,041	2,702,687	△ 115,646	—
	経常費用 (千円)	2,507,493	2,600,966	△ 93,473	—
	経常収支比率 (%)	103.6	105.5	△ 1.9	—
	平均売電単価 (円/kWh)	13.9	10.8	3.1	—
R D F	経常収益 (千円)	1,355,362	989,455	365,907	—
	うち電力料収入 (千円)	958,348	542,967	415,381	—
	うちRDF処理委託料収入 (千円)	316,932	359,723	△ 42,791	—
	経常費用 (千円)	1,212,583	974,613	237,970	—
	経常収支比率 (%)	111.8	101.5	10.3	—
	平均売電単価 (円/kWh)	17.9	11.1	6.8	—

- (注) 1 経常収益＝営業収益 (RDFは附帯事業収益) ＋ 営業外収益
 2 経常費用＝営業費用 (RDFは附帯事業費用) ＋ 営業外費用
 3 平成24年度全国平均は、「平成24年度地方公営企業年鑑 (総務省自治財政局編)」の都道府県営電気事業の平均値
 4 四捨五入のため、比較増減値等が合わない場合がある。